

令和八年度

岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校 適性検査Ⅱ

【注意】

- この検査は、文章や資料を読んで、太字で書かれた課題に対して、答えやあなたの考えなどをかく検査です。課題ごとに、それぞれ指定された場所にかきましよう。
- 検査用紙は、表紙（この用紙）をのぞいて三枚^{まい}あります。指示があるまで、下の検査用紙を見てはいけません。
- 「始め」の合図があつてから、検査用紙の枚数を確かめ、三枚とも指定された場所に受験番号を記入しましょう。
- 検査用紙の枚数が足りなかったり、やぶれていたり、印刷のわるいところがあつたりした場合は、手をあげて先生に知らせましよう。
- 検査用紙の※には、何もかいてはいけません。
- この検査の時間は、四十五分間です。
- 表紙（この用紙）と検査用紙は、持ち帰つてはいけません。

受検 番号	
----------	--

課題1 太郎さんは、図画工作の授業で資料①「ピカソ「ゲルニカ」」を見たことや、資料④を読んで思ったり感じたりしたことを友人と話し合っています。資料①から資料④を読んで、(1)から(5)に答えましょう。

資料② 【話し合いの様子の一部】

太郎

今日の図工の時間に、絵の感想をグループで話し合ったよね。人によって見るポイントがちがつて面白かったな。この前、先生がしかいてくれた文章(資料④)にも書いてあったけど、話し合ったあとに、改めて絵を見ると、最初に見たときとイメージが変わるのがおどろきだったよ。

次郎

その文章の中に「アップデート」って、難しい言葉が出てきてたけど、たしか「情報などを最新の状態にしておくこと」という意味だったよ。文章は、自分自身をアップデートすることが大切だった内容だったね。

太郎

文章には「繰り返し」という行為が、「学ぶこと」そのものと書かれていたよね。ふく習することと似ているね。

花子

そうだね。小さな子どもの例がとても分かりやすかったな。小さな子どもは A を繰り返すことで言葉を学んでいくんだよね。

太郎

ぼくは今日の図工の時間で、学習の記録(資料③)に「 B 」と書いたよ。友達と話し合ってみて、考えが深まったし、他のことも知りたいと思ったからね。こんなふうに書いてみると、自分自身がアップデートされたことがよく分かるね。

次郎

そうだね。だから、学習の記録を書くことは、とても大事なんだね。また、今日の図工みたいな学習にチャレンジしたいな。

資料① 【ピカソ「ゲルニカ」】

※著作権の関係により掲載しておりません。

※

3※

2※

1※

資料③ 【太郎さんの学習の記録】

学 習 の 記 録			
6年 1組 5番 氏名(岡山 太郎)			
日付	1人で考えたこと	友達と話したこと	授業の最後に考えたこと
12/4	えがかれている人が苦しうだし、色も白黒でこわい印象をうけた。	この作品は戦争をえがいたものだった。	B
/			

資料④ 【先生がしかいてくれた文章の一部】

「人は、どうやって学ぶのか」

そう聞かれて、パツと答えられるでしょうか？意外と難しいですよ。

イメージしやすいように、小さな子どもが言葉を覚えていく様子を想像しながら考えてみたいと思います。

小さな子どもは、文字を読むことができません。それでも言葉を覚え、話せるようになります。それは、どうしてでしょうか？

子どもは、まわりの大人たちの話す言葉を、まずは音で判断して、それと同じ音を声に出してみます。そして、まわりの反応を見ます。

もし、その反応が微妙だった場合、自分が発した音がずれていると理解して、もう一度、調整して言葉を声に出します。そして、再びまわりの大人たちの反応を見ながら、しつくりくるまで修正する。その繰り返しで言葉を学んでいくわけです。

この「繰り返し」という行為こそが、学ぶことそのものといえます。

私が、なぜいきなり学ぶことについて語りだしたのか？

それには理由があります。

一般的に、新しい知識やスキルを身につけることを学ぶことと考える人が多いと思いますが、これからの答えのない時代には、それ以上に「自分で自分を学ぶ」姿勢が大切になる。私は、そう考えます。そして、本書のテーマである自分の頭の中を言語化する行為は、自分のことを繰り返し学んでいくことそのものでもあります。

自分は、どういう人間なのか。自分が大切にしているものは、なんなのか。本当は、なにに悩んでいるのか。自分のことを繰り返し学ぶことによって、これまで気づかなかった自分の思いや意見をつかめるようになります。

そうやって、自分の頭のなかを言語化できていると、だれに何を聞かれてもパツと答えることができます。これが瞬時に言語化できる状態というわけです。

(中略)

私たちは、毎年、毎月、毎日、毎時間、新しい経験を重ねます。新しい人と出会ったり、新しい考えや情報にふれたりして、自分の思いや意見は、気づかないうちに少しずつ変化していきます。

だからこそ、自分の頭の中を言語化して、常に自分の思いや意見を最新版にアップデートしておくことで、どんなときでも一瞬で思考がまとまって、変化にも対応しやすくなるのです。

※スキル：訓練や学習によって習得できる能力や技能
〔こうやって頭のなかを言語化する。〕より 荒木俊哉著

(1) 資料②の――線部「ふく習」とありますが、次の条件にしたがって二字の熟語を考え、漢字で書きましょう。

〈条件〉○ 「ふく」を漢字に直し、「ふく習」以外の熟語を答えること。

○ 「ふく」という字が上にくるものと下にくるものをそれぞれ一つずつ答えること。

※

--

--

(2) 資料②の――線部「アップデート」は外来語といい、外国から入ってきた漢語以外の言葉が日本語として定着したものです。資料②の中から「アップデート」以外の外来語を一つ抜き出し、文脈に合うように外来語以外の表現に直しなさい。

※

(外来語)

(外来語以外の表現)

- ・ 小さな子どもを連れて行くと静かにできず、めいわくになりそうで利用できない。
- ・ 電子図書※を借りるとき、パスワード入力などの手続きが難しい。
- ・ 夏休みの自由研究や読書感想文に使える本が知りたい。
- ・ 本が古く、やぶれたページや見えなくなった文字がある。

※電子図書…紙でなく、電子的に記録され、画面で読む本や雑誌。
インターネットを使って、いつでもどこからでも借りられる。
音声読み上げや文字サイズの変更もできる。

[illegible]

課題2 A市の市立図書館では、年々、利用者が減ってきており、利用者からは資料のような意見が届いています。そこで、利用

者数を増やすために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。条件にしたがってあなたの考えを書きましよう。

〈条件〉○ 資料の四つの意見から一つ選び、どの意見を選んだかわかるように書くこと。

○ 取り上げた意見に対応した具体的な取り組みを書くこと。

○ その取り組みで利用者が増えると考えた理由を書くこと。

○二百字以内で書くこと。(、や。や「」は一字に数える。また、アルファベットは一字に「マスを使う。)

○ マス目から書くこと。また、とちゅうで行を変えないこと。

解答らん

(5) 資料②の空らん

B

 には、資料③の太郎さんが「授業の最後に考えたこと」のBと同じ内容が入ります。あなたが太郎さんならどのようなことを書きますか。資料①から資料④をふまえて、解答らんに書きましよう。

40 字

[illegible]

40 字

(3) 資料②の——線部で、太郎さんは「話し合ったあとに、改めて絵を見ると、最初に見たときとイメージが変わる」と発言していますが、イメージが変わったのはなぜですか。資料④をふまえて、四十字以内で説明しましょう。

